

トライやるウィーク 大人の世界へ一歩前進

加西市内4中学校の生徒476人が6月9日～13日までの5日間、学校を離れて148事業所で、大人の世界へ『チャレンジ』。普段とは違う顔で取り組む『チャレンジャー』たちを紹介します。

※トライやるウィークとは、県内の公立中学校2年生を対象とした、一週間の職場体験活動です。

洋菓子店



「洗いが大変です。お皿が普通より大きいので。でも、シュークリームをショーケースに運ぶのが楽しいです。」ケーキに囲まれてとても幸せそうな職場です。(柏木)

フラワーセンター



「温室での作業はとても蒸し暑くて大変だけど、鉢植えをしたりするのが楽しい。花に囲まれて、幸せです。」みんな仲良く作業できていました。(佐伯)

歴史街道ボランティア



五百羅漢でお客様に、観光ガイドをする仕事です。「とても緊張したが、人と触れ合えるのが楽しい。喜んでもらえたらやっぱりうれしい。」(柏木)

加西市消防本部



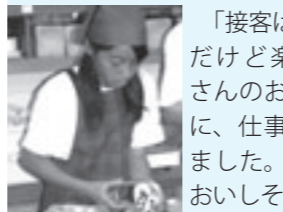
「簡単そうに見えて結構難しい。」生徒たちは心肺せい法を学んでいました。心臓部分を押さえる場所を見つけるのが大変そうです。(亀井)

北条鉄道



定期券や回数券を発行したり、様々な仕事をこなす。回数券を作る仕事について尋ねると、「手早くできて簡単だけど金額が難しい。」(佐伯)

パン屋さん



「接客は難しく、大変だけど楽しい。」たくさんのお客様を相手に、仕事を頑張っていました。パンがとてもおいしかったです。(垣内)

編集後記



このコーナーの記事・写真・編集は、トライやるウィークで広報作りに参加した佐伯剛史くん・亀井胡志くん(善防中)、柏木見友さん・垣内祐香さん(北条中)によるものです。

- ・市役所の仕事(経営戦略室)は、どんな事をするのかがよく分かりました。(佐伯)
- ・僕は取材や編集は結構時間がかかるし大変でした。記者の人たちの苦労が分かりました。(亀井)
- ・色々な仕事場に行って、頑張っている姿を見られてよかったです。いい経験になりました。(柏木)
- ・取材をやったからの編集は思っていたよりも難しかったです。貴重な体験ができました。(垣内)

▲左から佐伯くん、亀井くん、柏木さん、垣内さん。

現在空き家となっている家屋をお貸しください。

加西市のIターン、Uターンを促進するため、また新規就農者や田舎暮らしを希望する都市居住者向けに、「空き家・空き農地バンク」の創設を検討しています。空き家・空き農地の情報提供をお願いします。

「空き家・空き農地バンク」とは

売却及び貸出意思のある土地建物所有者と地域住民の意思を問い、市がその情報を管理し、田舎暮らしを希望する都市居住者に情報発信します。

新規就農者及び田舎で開業や芸術活動などを行いたいという明確な意思を持った方の転入促進を図ることを目的とするものです。

※詳しくは加西市ホームページをご覧ください。

【問合せ】 ふるさと営業課 ☎④8740
E-mail: furusato@city.kasai.hyogo.jp

夏休み特別企画 北条鉄道の絵を描こう！

募集期間：9/5(金)まで

応募資格：小学生

応募方法：画用紙(四つ切)に、夏を題材に北条鉄道レールバス、駅等を周りの風景と一緒に着色画で描き、折らずに応募。なお、画用紙の裏に①学校名②学年③名前(ふりがな要)記入してください。(郵送又は持参) ※今年度中にCD付き絵本として出版を予定しています。

【応募先】 北条町駅 ☎④0036

過疎地有償運送を実施する団体募集

今年11月からの過疎地有償運送の運行を目指し、NPO法人等の運送主体からの申請を7/22(火)～8/12(火)まで受け付けます。

【問合せ・申請先】 経営戦略室 ☎④8700

廃食用油リサイクル施設名称『ecOil ファクトリー』に決定！



▲廃食用油リサイクル施設

加西市では、家庭から出る使用済み天ぷら油を回収し、CO2削減に寄与する環境に優しいバイオディーゼル燃料(BDF)を精製する取り組みを行っています。

廃食用油リサイクル施設の名稱を募集したところ、平山智子さん(宮城県仙台市在住)が応募された、『ecOil(エコイル)ファクトリー』に決定しました。

『ecOil』とは、「エコ」な「オイル」が「コイル」のようにらせん状に社会を巡り、自然環境に配慮した循環型社会の実現への願いが込められています。

地球にも人にも優しい、誰もが親しみの持てる廃食用油リサイクル施設『ecOilファクトリー』と共に、今後ますますの本市環境活動へのご協力をよろしくお願いします。

廃食用油の回収▶



地震 いざというときに備えて

日本は地震大国といわれ、これまで幾度となく大地震が発生し、多大な被害をもたらしてきました。

先月の6/14には東北地方で岩手・宮城内陸地震が発生し、また、中国四川省での大地震により多くの方が犠牲となりました。

現代の科学力では地震の発生を予測することはできません。日頃からいざというときのために、できることから備えておきましょう。

【日頃からできる地震対策】

- ・普段から住居の点検や補修をしっかりと行っておく。
- ・家具などは倒れないように留め金具で固定する。
- ・窓にはガラス飛散防止フィルムをはる。
- ・出火に備えて、消火器やバケツはすぐに使える場所に置き、風呂水はすぐに捨てないで溜めておく。
- ・非常食、飲料水など家族3日分を目安に備えておく。
- ・救急医療品や非常持ち出し品を準備し、すぐ持ち出せるところにまとめておく。
- ・避難場所や避難方法について話し合っておく。

『かさい防災ネット』に登録しましょう！

地震や台風など自然災害による避難情報、気象情報などの防災情報や、子どもを対象とした不審者などの防犯情報が携帯電話等のメールへ自動配信されます。

かさい防災ネット <http://bosai.net/kasai/>

【問合せ】 市民参画課 ☎④8751

「天ぷら油」回収します！！

このたび、市内公共施設9箇所に『廃食用油回収BOX』を設置しました。

以下の点にご注意いただき、皆さまのご家庭から出る廃食用油のリサイクルにご協力ください。

【設置箇所】

- | | |
|---------------------------|---------|
| ・廃食用油リサイクル施設「ecOilファクトリー」 | エコイル |
| ・加西市役所本庁舎正面玄関 | ・付属棟玄関 |
| ・北条鉄道「北条町駅」構内 | ・加西市民会館 |
| ・健康福祉会館 | ・善防公民館 |
| ・北部公民館 | ・南部公民館 |

【ご注意】

- 植物性の食用油のみお入れください。
※なお、紙パック容器での持込みはご遠慮ください。
- 動物性油(ラード等)は入れないでください。
- 機械用オイル・工業用オイルは入れないでください。

【問合せ】 環境創造課バイオマス担当 ☎④8716

耐震 あなたのお住まいは安全ですか

平成7年の阪神・淡路大震災では多くの建物が被害を受け、尊い命が奪われました。

なかでも、昭和56年以前の「旧耐震基準」により建築された木造住宅に大きな被害がでました。

大地震は、いつ発生するかわかりません。

わが家の耐震性を確認され、必要な耐震改修・補強をお勧めします。

【簡易耐震診断推進事業】

この事業は、住宅の耐震化を促進するために、耐震診断を希望する住宅の所有者に、市が「簡易耐震診断員」を派遣して、調査・診断を行い、住宅の耐震性を調査します。専門家が調査を行いますので、安心しておまかせください。

対象：昭和56年5月31日以前に着工された住宅

個人負担額：3,000円(木造戸建住宅の場合)

【わが家の耐震改修促進事業】

「耐震改修計画」の作成、「耐震改修工事」の実施に対し、計画作成には20万円、耐震改修工事には60万円を限度に県が補助する制度です。

対象：昭和56年5月31日以前に着工された住宅

【申込先】 都市計画課 ☎④8753